

【ロゴマーク決定報告】



ロゴマーク決定報告

日本バーチャルリアリティ学会
ロゴマークの募集

日本バーチャルリアリティ学会では、次の要領でロゴを募集します。

1. 募集案件

- －カラーの場合とモノクロの場合の両方。ただし形は同じにして下さい。
- －文字はVRSJ（小文字も可）とし、ロゴに含めても含まなくても構いません。
ただし含めない場合はVRSJの文字を添える方法を指定して下さい。
- －将来ロゴを動画に拡張することに関してアイデアがあれば添付して下さい。
- －意匠権などすべての知的所有権は学会に譲渡していただきます。

2. 提出方法

2.1 提出

作品提出はFDかMOのいずれかに、カラーのプリントアウトと再生のためのソフトウェアを注意事項を含めて提出して下さい。できればMacintoshかWindowsの標準的なファイルフォーマットをお使い下さい。特殊なものは審査委員側で再生できないことがあります。

2.2 応募先

日本バーチャルリアリティ学会事務局

〒113 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学大学院工学系研究科 計数工学専攻館教授
室内

TEL:03-3812-2111 ext.6915

FAX:03-5689-7210

3. その他

- －選定は学会で行ないます。入賞は1点のみとします。
- －賞金は20万円（税込）とします。
- －応募資格は自由で、学会員であることを問いません。
- －この件に関する連絡は：

4. 〆切

1997年7月末日

5. 問い合わせ先

釜江尚彦

phone 044-812-9757 fax 044-812-5247

e-mail kamae@jp.hpl.hp.com



または

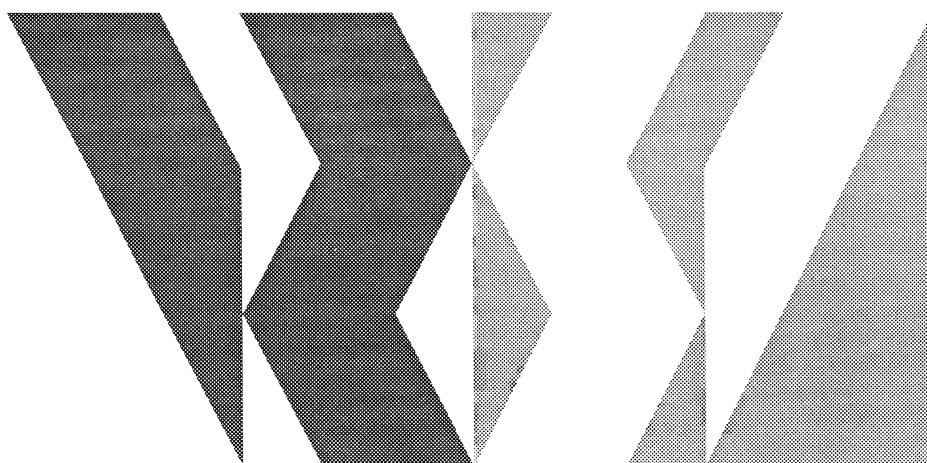
河口洋一郎

phone 0298-53-2832 fax 0298-53-6508

e-mail: yoichiro@geijutsu.tsukuba.ac.jp

最優秀受賞者の言葉

VRSJ劇場	VRSJロゴマークのアイディアスケッチ
 <p>どこを指すか分からない矢印</p>	<p>日本バーチャルリアリティ学会のロゴマークに採用していただきありがとうございます。バーチャルリアリティを表現するシンボルは何か。この「ロゴマーク募集」にエントリーされた方達は、皆さん、悩まれたと思います。</p>
 <p>それが現実</p>	<p>実際、今日のVRをいくら表現しても来年にはさらに新しい考え方や技術が生まれ、まったく別のものになっているかもしれません。そこで、VRSJはどうなってほしいか、という視点からロゴマークを考えてみました。</p>
 <p>仮想空間に現実を写し撮り</p>	<p>つかみ所のないVRを表現しながら、同時にこの学会の活動も表現している 河口洋一郎先生作品の上に置かれても識別できる 紙の上でもディスプレイ上でも展開できる 10年は使える</p>
 <p>そこからもっと現実を理解したいそれが</p>	<p>といった条件を自分なりに設定してデザインしたつもりです。</p> <p>ロゴマークはコミュニケーションの道具のひとつです。使っていくうちに手に馴染み、形も変化していくものです。いろいろな場面で利用していただき、この学会活動と同様に、より吸引力のあるシンボルに育っていただければと思います。</p>
 <p>THE VIRTUAL REALITY SOCIETY OF JAPAN</p>	<p>原田 泰 筑波大学芸術学系</p>



THE VIRTUAL REALITY SOCIETY OF JAPAN